

高等学校 令和8年度（1学年用）教科

公民

科目

公共

教科：公民 科 目：公共

単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～7組

教科担当者：（1組： 藤本 ）（2組： 藤本 ）（3組： 藤本 ）（4組： 藤本 ）（5組： 藤本 ）（6組： 藤本 ）（7組： 藤本 ）

使用教科書：（ 詳述公共 新訂版（実教出版） ）

教科 公民 目標：

【知識及び技能】	・選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	・現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	・よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、人間としての在り方生き方についての自覚や、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

科目	公共	目標：	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
			・現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、論理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	・現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	・よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	【知識及び技能】 ・社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などの様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることを理解する。 ・古今東西の先人の取り組み、知恵などを踏まえ、社会に参画する際の選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・公共的な空間と人間との関わり、個人の尊厳と自主・自律、人間と社会の多様性と共通性などに着目して考え、公共的な空間における基本的原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・公共的な空間をつくる私たちについて、現代の諸課題を主体的に解決する。	【内容】 第1編 公共の扉 第1章 公共的な空間をつくる私たち 第2章 公共的な空間における人間としてのあり方生き方 第3章 公共的な空間における基本的原理 【使用教材】 ・授業プリント ・一人1台端末の活用	【知識及び技能】 ・社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などの様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることを理解している。 ・古今東西の先人の取り組み、知恵などを踏まえ、社会に参画する際の選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・公共的な空間と人間との関わり、個人の尊厳と自主・自律、人間と社会の多様性と共通性などに着目して考えている。 ・公共的な空間における基本的原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度等】 ・公共的な空間をつくる私たちについて、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	9
	定期考査			○	○		1
	【知識及び技能】 ・憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていることについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・身のまわりの偏見や差別・不平等、自由権が保障されていない問題について理解し、その解決策を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・法や規範の意義と役割について、現代の諸課題を主体的に解決する。	【内容】 第2編 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 第1章 法的な主体となる私たち 【使用教材】 ・授業プリント ・一人1台端末の活用	【知識及び技能】 ・憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・身のまわりの偏見や差別・不平等、自由権が保障されていない問題について理解し、その解決策を考えている。 【主体的に学習に取り組む態度等】 ・法や規範の意義と役割について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
2 学 期	【知識及び技能】 ・よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・幸福、正義、公正などに着目して、民主政治における個人と国家のあり方について、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れたら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論議をもって表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・政治参加と公正な世論の形成、国際社会のルールと仕組み、国際社会と平和主義に関わる諸課題について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決する。	【内容】 第2章 政治的な主体となる私たち 【使用教材】 ・授業プリント ・一人1台端末の活用	【知識及び技能】 ・よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・民主政治における個人と国家のあり方について、幸福、正義、公正の観点から判断し、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論議をもって表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度等】 ・国民の政治参加、国際政治の諸課題について、主体的に考察し、主権者として社会に関わる意識を高めようとしている。	○	○	○	9
	定期考査			○	○		1
	【知識及び技能】 ・職業選択、雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、市場経済の機能と限界、金融の働きなどに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公平かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・幸福、正義、公正などに着目して、主として経済に関わる事項について、法、政治及び経済などの側面に関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れたら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論議をもって表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・職業選択、雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、市場経済の機能と限界、金融の働きに関わる諸課題について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決する態度を養う。	【内容】 第3章 経済的な主体となる私たち 【使用教材】 ・授業プリント ・一人1台端末の活用	【知識及び技能】 ・現代の経済と市場、金融の働き、財政の役割と持続可能な社会保障制度、労働者と労働問題、グローバル化する国際経済などに関わる事柄や課題を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・幸福、正義、公正などに着目して、主として経済に関わる事項について、法、政治及び経済などの側面に関連させ、その主題の解決に向けて論議をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度等】 ・現代の経済と市場、金融の働き、財政の役割と持続可能な社会保障制度、労働者と労働問題、グローバル化する国際経済などについて、自己の生活と結びつけて考察しようとしている。	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1
3 学 期	【知識及び技能】 これまでに習得した知識・技能を活用し、それぞれが選択した現代社会の諸課題について、必要な情報を収集し、まとめている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成を主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見だし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論議を基に自分の考えを説明、論述する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・持続可能な社会づくりについて、よりよい社会の実現を視野に、それぞれが選択した現代の諸課題を主体的に解決する態度を養う。	【内容】 第3編 持続可能な社会づくりの主体となる私たち 【使用教材】 ・授業プリント ・一人1台端末の活用	【知識及び技能】 これまでに習得した知識・技能を活用し、それぞれが選択した現代社会の諸課題について、必要な情報を収集し、まとめている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・これまでの学習を基礎に地域社会や国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成の課題を見だし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、論議を基に自分の考えを説明、論述している。 【主体的に学習に取り組む態度等】 ・持続可能な社会づくりについて、よりよい社会の実現を視野に、それぞれが選択した現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1